

## 町民ワークショップニュースレター

## 第七次函南町総合計画策定のためのワークショップが開催されました！！

今後10年間の町の総合的な指針である総合計画の策定にあたり、町民の皆様から、子育て・文化・スポーツ（教育）分野での現状と課題、まちづくりの方向性・施策アイデアなどについてワークショップ（WS）形式で意見交換を行いました。WSは4つの部門ごとに2回ずつ開催することを予定し、今回は1回目のWSが開催されましたのでお知らせします。

日 時：令和7年10月20日（月）13:30～15:30  
会議場所：函南町役場 2階 大会議室  
参 加 者：46名（事務局含む）



## 主な意見交換内容

5つのグループに分かれて、2つのテーマについて自由に意見交換をしました。主な内容は以下のとおりです。

## 検討テーマ① 「人口減少における公共施設の再編について」

カテゴリ	現状と課題	まちづくりの方向性、施策アイデア
公共施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育施設が少ないのでなかなか予約が取れない</li> <li>仕方がないので他の市町で活動している団体も</li> <li>予約申請などが大変</li> <li>利用者の減少</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>今ある施設をいつでも誰でも使いやすく</li> <li>スマートフォンなどで申請を電子化</li> <li>体育館にトレーニング器具の導入</li> <li>使用状況を考慮した施設の縮小・廃止</li> <li>施設の複合化</li> <li>公共施設にFree Wi-Fiを</li> </ul>
教育施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒数の減少による未使用空間（教室）の増加</li> <li>子ども減少により幼稚園、保育園の利用者が少なくなったり、施設数も減少</li> <li>学校までの距離が遠い</li> <li>点在している</li> <li>空き教室が老朽化</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>空き教室の活用</li> <li>幼稚園</li> </ul> 
維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>働き手減少による維持管理不足</li> <li>老朽化が進み、施設の修繕が間に合わない</li> <li>維持費が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間の力を借りる</li> <li>企業協賛などのお金をかけない仕組みづくり</li> <li>改修費用のクラウドファンディング</li> <li>既存施設の集約・多目的化</li> </ul>
子どもの安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>今の時代子どもたちの周りには危険がいっぱい</li> <li>安全に色々と活発に遊んで欲しいので、それに対する対策が必要なのでは</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後の居場所づくり（子ども食堂）</li> </ul>
コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域放送が機能していないので行事が分からず</li> <li>コミュニティに子どもが少なく、子ども会がいつしかなくなってしまった</li> <li>地域を支える人がいない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リーダーシップを取ることができる人の人材育成</li> </ul> 
就業者・就業先	<ul style="list-style-type: none"> <li>働き手の減少</li> <li>働く場所が少ない</li> <li>児童や生徒の減少、教員不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>函南駅周辺の開発や住宅・商業施設の整備</li> <li>企業誘致</li> </ul>
公共交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人の方達が移動する手段が大変</li> <li>利用者、通学者の減少</li> <li>公共交通へ行く手段を確保できるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アクセスのいいところに公共施設があるといい</li> </ul>

## 検討テーマ② 「地域コミュニティの活性化について」

カテゴリ	現状と課題	まちづくりの方向性、施策アイデア
自治会 ・ 地 域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少や高齢化による担い手減少、自治会加入率の低下</li> <li>・負担が大きいなどのイメージの悪さ、メリットがない</li> <li>・〇組（組に入りたがらない）</li> <li>・リーダーや役員の成り手不足</li> <li>・自治会の必要性を感じてもらえない</li> <li>・コミュニティへの参加に消極的</li> <li>・新しい人が入ってこない</li> <li>・どんな地域コミュニティか知られていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営協議会の充実</li> <li>・補助金</li> <li>・役員の負担の軽減</li> <li>・隣り組みの再生</li> <li>・コミュニティの存在や入り方のPR</li> <li>・農コミュ連携構造の形成</li> </ul> 
交 流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭りやイベントが減少</li> <li>・多様性や価値観の変化（他人の事に干渉しない）</li> <li>・大変な事はやりたくない</li> <li>・外出の減少</li> <li>・横の繋がりの希薄化（近所付き合い）</li> <li>・近所に誰が住んでいるか分からぬ</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間を呼んだイベント、民間企業との協力</li> <li>・イベントの復活</li> <li>・全域的なイベントを増やす</li> <li>・スポーツ運動公園などの活用</li> <li>・ボランティア育成への支援</li> <li>・世代間を越えたイベント</li> <li>・誰もが参加できるイベント（老若男女、親子等）</li> <li>・町の自然の活用</li> <li>・新しい交流の場づくり</li> <li>・区域の祭りの運営方法の検討</li> </ul>
地域活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動が知られていない</li> <li>・活動の減少（参加者の固定化）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材の育成</li> <li>・マンパワーのある人への支援</li> <li>・役場へのメッセージの配置</li> </ul>
子ども ・ 若 者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者に元気がない</li> <li>・子ども会の活動がない（子どもの減少）</li> <li>・子どもを通じた地域の連携が薄い</li> <li>・子ども会の役員の成り手不足</li> <li>・地域の伝統芸能に入ってこない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元への愛着心の醸成（地元に戻り、働く）</li> <li>・情報提供</li> <li>・集まれる場所づくり（遊び場）</li> <li>・涼しい場所</li> <li>・スポーツ少年団の地域行事への参加</li> </ul>

### アイスブレイク

ワークショップ開始前に皆さんの自己紹介を兼ねて函南町の好きなところ・魅力について聞いてみました。

#### ●自然環境

自然が多い／富士山の眺望／山、川、自然がいっぱい／原生林がある／自然が身近／自然の美しさ

#### ●生活環境

交通網がそこそこ整備されている／地理的条件がいい／個人経営のおいしいお店がたくさんあること／観光施設が多いところ／新幹線駅まで1駅で行ける在来線がある（便がいい、首都圏への通勤多い）／スーパーが多くて住みやすい／ゴミが捨てやすい／柏谷公園／比較的コンパクト／穏やか

#### ●町民について

住民の方が優しく接してくれる／元気な挨拶ができる／人が明るい／人が温かい

#### ●その他

丹那牛乳がおいしい／生涯学習を楽しんで生きがいづくり／オラッヂェがある



### 第2回 町民ワークショップの予定 <子育て・文化・スポーツ（教育）分野>

日時：令和7年11月20日（木）13：30～15：30

場所：函南町役場 2階 大会議室、内容：具体的な施策や事業、重点的に取組みたいこと など

お問合せ 函南町役場 総務部 企画財政課（第七次函南町総合計画策定担当）

〒419-0192 静岡県田方郡函南町平井 717-13 TEL 055(979)8100/FAX 055(979)8148